

役員立候補者等公示

公示番号 ー 12

立候補役職名	全道理事			
(ふりがな)	にった たけひろ	性別	生年月日	年齢
氏名	新田 雄大	男	1985年7月3日	36 歳
勤務先名	社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会			
会員番号	4 7 7 2 6	市町村	釧路町	釧根地区支部
主な活動歴	医療ソーシャルワーカーとして2年間、社会福祉協議会の成年後見実施機関専門員として8年間勤務してきました。また、2016年度の社会福祉士会成年後見人養成研修を修了し、現在5件受任中です。2018年から釧根地区支部役員として普及啓発、講習会実行委員等を担い、2020年には釧根の弁護士、社会福祉士、精神保健福祉士にて組織されたNPO法人釧路根室権利擁護支援センター理事に就任、成年後見分野を担当しています。			
立候補理由・抱負	主に医療ソーシャルワーカー業務、成年後見業務の中で、判断能力の程度や資力、身分等にかかわらず、誰もがその人らしい生活を送るための意思決定支援を行ってきましたが、現行の制度やシステム、社会資源では支援の手が十分に行き届かない現状を目の当たりにしました。また昨今ではコロナ禍における社会情勢の急速な変化に伴い、多くの人が心理的・社会的・経済的な問題を抱え、これらの課題に対応する福祉の在り方が問われていると強く感じます。上記のような課題を日々のソーシャルワーク実践から拾い上げ、地域社会に働きかけ、制度やシステムの改良や新たな社会資源の創設へつなげることが社会福祉士の重要な役割であることを再認識し、メゾ・マクロな視点でのソーシャルワークに寄与したいと考え、この度立候補を決意しました。社会福祉士としての経験はまだまだ未熟ではありますが、実践と研鑽を積み重ねながら福祉の推進に尽力する所存です。			
推薦者 1	岡田 遥	会員番号	5 4 5 2 2	釧根地区支部
推薦理由	新田さんは、釧路市権利擁護成年後見センターの社会福祉士として、市民の権利擁護をはじめ、権利擁護の担い手である市民後見人の人材の育成と確保にもご尽力されており、釧路管内においては、先駆的な実践を展開されています。 また、釧根地区支部の役員として、釧根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会の委員をはじめとして、職場での活動のみならず、多方面でご尽力されています。 以上のことから、新田さんを推薦させていただきます。			
推薦者 2	波多野 起民子	会員番号	3 3 6 5 4	釧根地区支部
推薦理由	成年後見センターの職員として幅広く業務を行っており、また釧根地区支部の理事としても活躍されています。			
推薦者 3	二口 喜美子	会員番号	5 2 0 1 4	釧根地区支部
推薦理由	新田氏は釧路市権利擁護成年後見センターに勤務し、地域の権利擁護活動の中心を担い、様々なクライアントと関わってきた。当事者への支援はもちろんのこと、関係する地域住民への支援、家庭裁判所や法曹支援者等を始めとした関係機関との連携・ネットワーク構築に熱心である。支部の枠を超えて新田氏が活躍することが道士会にとって有益であると考え、推薦する。			